

キンダーブック じゃにあ 10月号



表紙の絵から

畑で芋掘りをしているちゅうくん。大きなさつまいもがとれました！お話にも芋掘りが登場しますので、つなげて読んでもよいですね。裏表紙には、季節の果物が並んでいます。おいしい物がいっぱいの秋、「どれが食べたい？」などと問いかけて、秋の味覚に話題を広げましょう。



おさんぽのときは…

ねらい 道路を歩くときの約束を知り、交通ルールを身につけて安全に気をつけましょう。

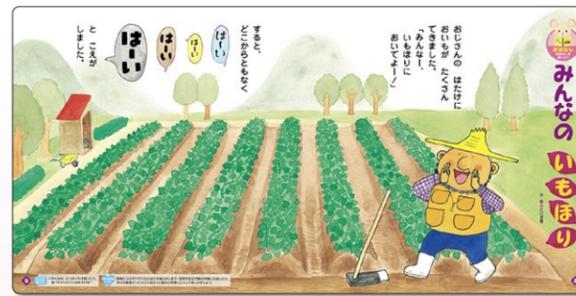
「ちゅうくんが手を離してしまったよ」と、みんなから離れて急に走り出してしまったように注目しましょう。人にぶつかってしまったり、車道に出てしまったりすると危ないことを伝え、道路を歩くときの約束をみんなで考えてみましょう。



「ちゅうくん、ぶつからなくてよかったね」「みいちゃんとまた手をつなげたね」と、ちゅうくんが約束を守って歩いていることを確認しましょう。「みんなは道路を歩くとき、どんなことに気をつけているかな？」と問いかけて、まわりをよく見て歩くことを意識できるとよいですね。



みんなの いもほり



ねらい いろいろな生き物たちの芋掘りのようすから、想像を広げましょう。

つかい方のポイント 登場する生き物たちのからだの特徴や、芋掘りの方法に注目しましょう。「みんなだったらどうするかな？」「お芋はどうやって食べる？」などと尋ね、芋掘りから食べるまでを想像しながらお話を読んでみましょう。



おにぎり ぎゅっ！



ねらい おにぎりを握るまねをして楽しみましょう。

つかい方のポイント 「どんなおにぎりが好き？」と問いかけ、好きなおにぎりをイメージして、握るまねをしてみましよう。ぎゅっぎゅっと声に出すとより楽しめます。大きさや形など、いろいろなおにぎりのアイデアを出し合いましよう。

「キンダーブックじゅにあ」を 保育にご活用ください！



絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
<p>「おさんぽのときは…」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 道路を歩くときの約束を知る。 なぜ手をつないで歩くのか理由を知る。 実際のお散歩のときに約束を意識する。 	<ul style="list-style-type: none"> 道路を歩くときの約束ごとを、誌面を活用したり、実際におとなが歩いてみせたりして、わかりやすく伝える。 手を離すとどんな危険があるか、子ども自身が考えられるようにする。 手をつないで散歩をする習慣が身につくように、最初はおとなといっしょに手をつないで歩くことを経験し、徐々に友だちと手をつないで歩けるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康 環境 人間関係
<p>「おにぎりぎゅっ！」</p>	<ul style="list-style-type: none"> おにぎりのさまざまな種類を知り、興味をもつ。 おにぎりやさんごっこで遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 誌面やほかの絵本を使用し、おにぎりの種類の豊富さを伝える。 子どもたちがおにぎりを握る体験ができるよう、栄養士と相談して計画を立てる。 おにぎりやさんごっこの準備をする。子どもたちのことばをよく聞いて、好きな具材や形のおにぎりを作れるような工作材料や道具を用意する。 店員とお客さん役になりきって遊ぶ。最初は保育者がどちらかの役でいっしょに遊び、子どもたちにやりとりが伝わりやすいように意識する。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康 表現 言葉